

株主メモ

事業年度 / 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 6月

株主確定基準日 / 定時株主総会、期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 / 三井住友信託銀行株式会社

◎ 郵便物送付先および電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(ご注意) お取扱いについて

①未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

②住所変更、単元未満株式の買取り・買増し、配当金受取り方法の指定等につきましては、口座を開設されているお取引証券会社にお申し出ください。ただし、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様につきましては、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

公告方法 / 電子公告(下記ホームページに掲載)

ホームページアドレス / <https://www.seiren.com>

上場証券取引所 / 東京証券取引所市場第1部

証券コード / 3569

※ 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

株主のみなさまへのお知らせ

- 1. 「配当金計算書」について** 配当金支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。この「配当金計算書」は確定申告を行う際の添付資料としてご使用いただけます。確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。
- 2. 配当金のお受取り方法について** 配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様には、便利で確実なお受取り方法として口座振込のご利用をお勧めいたします。お手続きにつきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へ、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行へお問い合わせください。

セーレン株式会社 www.seiren.com

セーレン 検索

■ 福井本社 〒918-8560 福井県福井市毛矢1丁目10-1 / TEL:0776-35-2111 / FAX:0776-35-2114

■ 東京本社 〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1-1 / TEL:03-5411-3411 / FAX:03-5411-1524
(新青山ビル東館)

セーレン株式会社

夢で世界を変えていく。

株主のみなさまへ

第148期/第2四半期

2019年4月1日～2019年9月30日

- | | |
|---------------|-------------------|
| 01 — トップメッセージ | 07 — PICK UP トピック |
| 03 — 事業概況 | 08 — 連結決算概要 |
| 05 — トピックス | 09 — 株式情報 |

トップメッセージ

売上高・営業利益は 中間期として過去最高を更新

代表取締役会長 兼 最高経営責任者 **川田 建男**



当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。世界経済では、米国で景気が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速や、先行き不透明な欧州経済など、引き続き注視が必要な状況にあります。

そのような環境のなか、当社グループでは、「21世紀型企業への変革!」を中期方針に掲げ、変化し続ける経営環境においても常にお客様のニーズに応え、安定した収益確保と継続的

な成長を果たすため、「新規事業の創出」と「グローバル事業の拡大」を柱とした事業戦略を推進しております。併せて、企業の潜在力である人材力、開発力、環境対応力を高める経営を継続し、企業体質の強化に取り組んでおります。

当第2四半期の連結業績は、売上高608億17百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益50億78百万円(同0.2%増)、経常利益53億71百万円(同4.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益37億72百万円(同12.0%減)となりました。

2019年11月

■ 第148期 連結財務・業績ハイライト

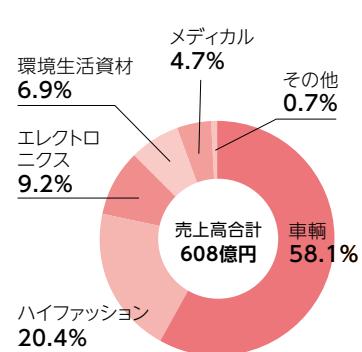
売上高の推移



経常利益および当期純利益の推移



セグメント別売上高の構成



セーレン通信

全壊家屋から救出した絵画を救え!!

熊本地震被災作品レスキューに、当社“Viscotecs® (ビスコテックス)”が一役

当社は、熊本県御船町出身の画家 田中憲一(たなかけんいち1926-1994) 作品レスキュープロジェクトにて、独自のデジタルプロダクションシステム「Viscotecs® (ビスコテックス)」を駆使し、熊本地震により大きく欠損している作品を蘇らせる一助を担いました。

2016年4月14日から16日にかけて震度7~6強の地震が複数襲った熊本では、住宅の倒壊や土砂崩れが発生し、多くの方が被災。震源地に近い御船町(みふねまち)も大きな被害がありました。熊本県御船町出身の画家田中憲一のアトリエも全壊し、保存されていた約150点の作品は大きく損壊し致命的なダメージをうけました。作品の被災を調査した熊本県立美術館の学芸員より、熊本出身の絵画保存修復家の岩井希久子(いわいきくこ)氏に情報がもたらされ、日本の震災史上初の規模となる油彩画修復「田中憲一作品レスキュープロジェクト」がスタートしました。当社は、2017年に岩井希久子氏と、ベトナム戦争と戦後の管理不足で損傷した近代ベトナム絹絵の創始者グエン・ファン・チャンの作品保存・修復プロジェクト(2017年5月東京 上野の森美術館で保存修復展開催)にて修復の技術支援を行った実績がありました。そのため、今回、岩井希久子氏からの要請にて、油彩画修復「田中憲一作品レスキュープロジェクト」に特別協賛し、再び、Viscotecs®を駆使した絵画修復支援を行うこととなりました。

その熊本地震被災作品・公開修復展が、10月26日~11月4日、熊本県御船町恐竜博物館交流ギャラリーにて開催され、初日の10月26日に、当社が再生させた欠損部分との合体修復を公開形式で行いました。

地震で大破した作品が蘇ることで、被災した皆さんのさらなる復興への活力となることを願い、お手伝いさせていただきました。

■ 当社協力内容

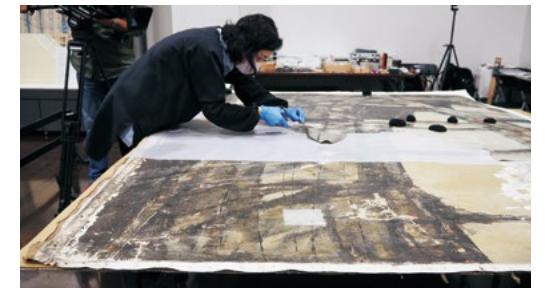
田中憲一作品《海の骸B》(1967年181.8×227.3cm) 欠損部分のViscotecs®による再生



キャンバスの約1/3が欠損した原画



ビスコテックスで再現した原寸大レプリカ



原画の残存部分とビスコテックスで再現した部分とを接合

事業概況 売上高 / 608億17百万円 (経常利益 / 53億71百万円)

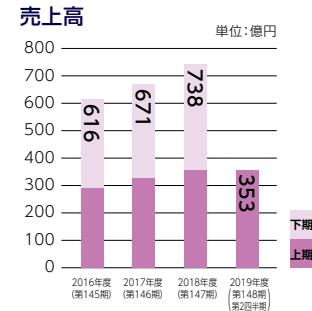
■ 車輻資材事業

国内低調、中国市場減速により、減収・減益

売上高 / 353億8百万円 (営業利益 / 29億1百万円)



国内新車販売は比較的堅調を維持し、「革を超える新素材」[クオーレ®]や夏冬快適素材[クオーレモジュール®]などの高付加価値商品が好調に推移しましたが、販売車種の一部打ち切りや商品構成の変化、ならびに顧客の海外生産増加の影響を受け、国内事業全体では、前年同期比で減収・減益となりました。海外では、生産能力の急拡大に取り組んでおりましたメキシコ工場において、課題であった生産効率と歩留まりの改善が進み、第1四半期より営業利益が黒字転換しました。しかしながら一方で、米中貿易摩擦による米国の追加関税ならびに中国自動車販売市場の減速、さらに原材料価格高騰の影響を受け、海外事業全体では、前年同期比で営業利益が微増となりました。



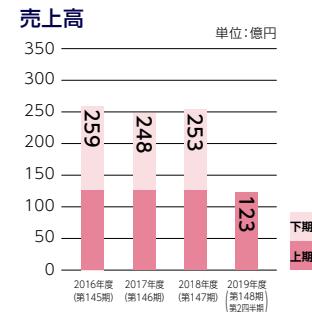
■ ハイファッション事業

アパレル市場全体厳しく、減収・減益

売上高 / 123億85百万円 (営業利益 / 4億43百万円)



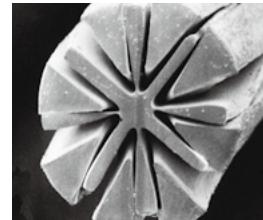
売れ残り在庫の廃棄に対する問題意識が高まるなか、差別化商品を在庫レスで製造する独自のViscotecs®システムに注目が集まっております。同システムを駆使したファッション向けBtoC事業では、多様な消費者ニーズに対応し“あなただけの一着”をお届けする「Viscotecs make your brand®」展開に先行費用を投じております。さらにファッション向けBtoB事業においても、同様のビジネスモデルでの店舗販売がスタートしました。スポーツ向けBtoB事業では、差別化原糸と加工技術を駆使した素材の販売が堅調に推移しました。しかしながら、アパレル市場全体は依然厳しい状況にあり、セグメント全体では、前年同期比で減収・減益となりました。



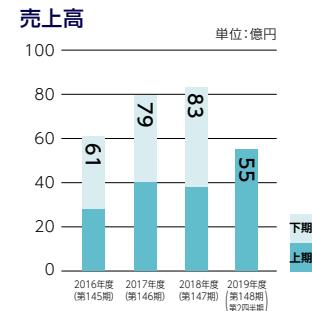
■ エレクトロニクス事業

導電性素材等、差別化商品群順調で、増収・増益

売上高 / 55億92百万円 (営業利益 / 10億90百万円)



繊維と金属の複合化技術により差別化を高めた導電性素材「プラット®」は、付加価値を高めた部品化・製品化販売で、スマートフォン、タブレットやゲーム機への採用拡大が進んでおります。また、ビスコテックス・システム販売事業では、システム本体およびサプライ商品が売上高を伸ばしました。KBセーレン(株)では、スーパー繊維の「ゼクシオン®」の用途展開の拡大が順調に進んでおります。なお、前連結会計年度末に連結子会社となったケイ・エス・ティ・ワールド(株)の業績が、新たに当エレクトロニクスセグメントに加わっております。



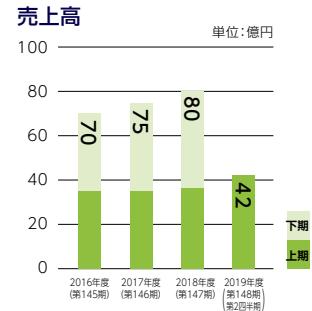
■ 環境・生活資材事業

ハウジング資材、土木資材、介護事業が順調に伸び、増収・増益

売上高 / 42億20百万円 (営業利益 / 4億60百万円)



新設住宅着工戸数が弱含みで推移するなか、当セグメント主力のハウジング資材事業では、優れた省エネ性能をもつ遮熱型ハウスラップ材や遮熱・高止水型ルーフィング材をはじめ、当社グループ独自の差別化商品群が売上高を伸ばしました。環境・土木分野においては、独自の繊維技術により商品化した防草シート「グラスガード®」の販路拡大が進み、健康・介護事業においては、快適機能性を高めた新製品が売上高を伸ばしました。



■ メディカル事業

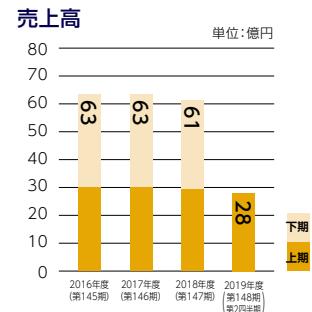
化粧品、医療資材分野が貢献し、増益

売上高 / 28億58百万円 (営業利益 / 7億11百万円)



当社の独自技術で商品化した、繭から生まれた天然成分「ピュアセリシン™」配合のコモエース化粧品は、自社サイトに加え、百貨店やセレクトショップなどの常設店舗での販売強化を進め、順調に売上高を伸ばしました。卓越した消臭機能を持つアンダーウェアシリーズ「デオエスト®」は、顧客ニーズにマッチした新商品投入とプロモーションに注力し、販売拡大を進めております。

医療資材分野においては、KBセーレン(株)の「エスパンシオーネ®」(特殊原糸)とグループ一貫機能を活かした差別化商品が売上高を伸ばしましたが、薬価改定の影響等により、一部の医療用製品において売上高の減少がありました。

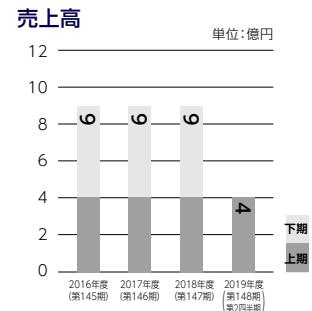


■ その他の事業

売上高 / 4億52百万円 (営業利益 / 2億63百万円)



(株)ナゴヤセーレンの不動産賃貸管理事業やセーレン商事(株)の保険代理業が堅調に推移しました。



セーレングループ トピックス セーレのニュースリリースを時系列にまとめています。

2019年 4月 生放送で当社の可能性について熱く語る

経済ニュース専門のテレビ「日経CNBC」の『朝エクスプレス“トップに聞く”』に、4月23日、代表取締役会長の川田達男が生出演いたしました。このコーナーは、旬の上場企業のトップに、様々な切り口から事業や成長戦略を聞くという、投資家に人気の企画。本革を超える新素材「QUOLE®(クオーレ)」や究極の在庫レスシステム「Viscotecs®(ビスコテックス)」の可能性、今後の当社展望等について熱く語りました。



日経CNBCスタジオにて▶

2019年 4月 ムダをださない、究極の「在庫レス」システムをさらに拡大! ビスコテックス メイク ユア ブランド、初のBtoBの取り組み始動

独自のデジタルプロダクションシステム「Viscotecs®(ビスコテックス)」によるパーソナルオーダー「Viscotecs make your brand®(ビスコテックス メイク ユア ブランド)」のシステムにおいて、初のBtoB展開を今春スタートさせました。サステナビリティ(持続可能性)への取組が重要視され、ムダなものを作るということを問題視するマインドが一般消費者も含めて大きな高まりをみせております。小売業界においても、「在庫レス」ということが昨今、非常に注目されはじめ、今回の取り組みスタートとなりました。

当社の「ビスコテックス メイク ユア ブランド」のシステムをBtoBにて広く活用いただくことで、

- ①ムダなものを作らない、ムダな資源・エネルギーを使わない、サステナビリティに貢献するブランド作り
- ②小ロット・短納期での生産モデルによってムダな在庫をもたない
- ③実在庫をもたず、デジタル上、豊富な色・柄やシルエットをバーチャル在庫で展開することで、在庫リスクを増やさずにお客様のニーズに対応できる「パーソナライズ」の実現

を、小売業界様とタッグを組んで実現していきたいと思っております。

今後も、パーソナルオーダー「Viscotecs make your brand®」システムのBtoB展開を推し進め、より幅広く多くのお客様に新しいパーソナルオーダーでのお買い物をお楽しみいただけるよう、展開してまいります。

【BtoB展開情報】

- 展開ブランド:株式会社レリアン 「HELLO my DRESS(ハローマイドレス)」
- 取 扱 店:伊勢丹新宿店、博多阪急店、ジェイアール名古屋タカシマヤ店ほか順次拡大予定
- 販 売 開 始:2019年4月下旬より順次

2019年 8月 お客様の“運命の一着”に出合えるお店、ビスコテックス メイク ユア ブランド「JR名古屋タカシマヤ店」オープン!

ジェイアール名古屋タカシマヤに、パーソナルオーダーブランド「Viscotecs make your brand®(ビスコテックス メイク ユア ブランド)」の店舗を8月28日、オープンいたしました。2019年秋の新作としては、独自開発のエイトウェイ(全方向)ストレッチ素材「フレックスムーブ®」を使用し、もっと動きやすく、もっと快適に、ストレスフリーなワンピース「フレックスムーブ ワンピース」をラインナップ。いくつになってもおしゃれを楽しみたい大人の女性のみなさまに、サイズ・デザイン・カラーを多彩に組み合わせ、かつ、究極の着心地を感じていただくことができるブランドとして好評を得ています。



▲JR名古屋タカシマヤ店 (ジェイアール名古屋タカシマヤ11階 マイコンフォートサロン)



「フレックスムーブ ワンピース」コレクション▶

■取扱アイテム: オーダーワンピースを中心とした婦人衣料および雑貨

2019年 7・9月 パリ、上海、ミラノへと続々出展 グローバルな販促活動強化、市場認知度アップをめざして

スポーツ・インナー事業部は、フランス・パリにて7月6日より開催された国際的なインナーアパレルフェア「Interfilierieパリ」、中国・上海にて9月26日より開催された「Interfilierie上海」に出展。世界中から訪れるインナーアパレルやスポーツアパレル業界のプロへ、ビスコテックスをはじめ当社バリュープロポジション商品を多数提案いたしました。また、ビスコテックス・ファッション事業部は、イタリア・ミラノにて7月9日より開催された世界最高峰のテキスタイル展「Milano Unica(ミラノ・ユニカ)」に出展。欧州ラグジュアリーブランドなどの素材調達バイヤーが来場する中、セーレグループオリジナルの高付加価値素材を中心に、未来的でオンリーワンの素材をアピールしました。今後も、グローバルを視野にした販促・販売活動を精力的に行ってまいります。



▲Interfilierieパリの当社ブースの様子

PICK UP トピック

繭から生まれた天然美肌成分「ピュアセリシン™」配合の
薬用美白美容液「コモエース ホワイトニングエッセンスW」をリニューアル発売!

ホワイトニング+エイジングケアに加え、 透明感のある素肌ケアを強化

メディカル資材販売部が展開する「コモエース化粧品」より、繭から生まれた天然美肌成分「ピュアセリシン™」配合の薬用美白美容液「コモエース ホワイトニングエッセンスW(ダブルユー)」を、2019年5月17日、リニューアル販売いたしました。

「コモエース ホワイトニングエッセンスW」は2012年10月に、スキンケアブランド「コモエース化粧品」初の薬用美白美容液として誕生しました。お客様からの「肌の透明感を取り戻したい」というニーズを受け、今回は、ピュアセリシンと厳選された美容成分配合で、これまでのコンセプトである「徹底美白+エイジングケア」はそのままに、さらに透明感で満たされた真の輝く素肌に導く、高機能薬用美白美容液に生まれ変わりました。



コモエース ホワイトニングエッセンスW 医薬部外品
30ml/15,000円 (税別)

特長

- ①徹底美白：ビタミンCとアルブチンの2種類の薬用美白有効成分配合
- ②黄ぐすみケアや、透明感のある美肌へのアプローチを強化
- ③保湿力、エイジングケアを強化
- ④肌にやさしい(パラベン、アルコール、鉱物油、合成香料・着色料が無添加アレルギーテスト済み)

【取扱店】直営店 コモエース化粧品プレステージサロン 他1店舗
大阪タカシマヤ、大阪ヒルトンプラザウエスト

WEB コモエースストア(セーレンオンラインショップ)

電話 フリーダイヤル 0120-469-442

2020年3月期 第2四半期連結決算概要

四半期連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科目	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
	2019年3月31日	2019年9月30日
資産の部		
流動資産	67,052	66,514
固定資産	59,694	59,270
有形固定資産	46,560	46,454
無形固定資産	4,383	4,192
投資その他の資産	8,750	8,623
① 資産合計	126,747	125,785
負債の部		
流動負債	28,812	25,293
固定負債	22,402	24,251
② 負債合計	51,215	49,545
純資産の部		
株主資本	73,327	75,061
資本金	17,520	17,520
資本剰余金	16,812	16,804
利益剰余金	49,610	52,273
自己株式	△ 10,615	△ 11,537
その他の包括利益累計額	867	△ 16
新株予約権	472	478
非支配株主持分	863	717
③ 純資産合計	75,531	76,240
負債純資産合計	126,747	125,785

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

区分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2018年4月1日～ 2018年9月30日	2019年4月1日～ 2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,999	7,853
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,560	△ 1,199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,180	△ 2,088
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,839	16,552

四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科目	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	2018年4月1日～ 2018年9月30日	2019年4月1日～ 2019年9月30日
売上高	60,055	60,817
売上原価	44,397	44,644
売上総利益	15,657	16,173
販売費及び一般管理費	10,586	11,094
営業利益	5,070	5,078
営業外収益	595	377
営業外費用	31	85
経常利益	5,635	5,371
特別利益	345	2
特別損失	3	65
税金等調整前四半期純利益	5,977	5,308
法人税等	1,675	1,509
四半期純利益	4,302	3,798
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,285	3,772

ポイント

① 資産合計

流動資産は、現金及び預金が増加した一方で受取手形及び売掛金や棚卸資産が減少。固定資産は、主に海外子会社の財務諸表の換算レートが円高になったことなどにより減少し、総資産は、前連結会計年度末と比較して9億61百万円減少の1,257億85百万円となりました。

② 負債の部

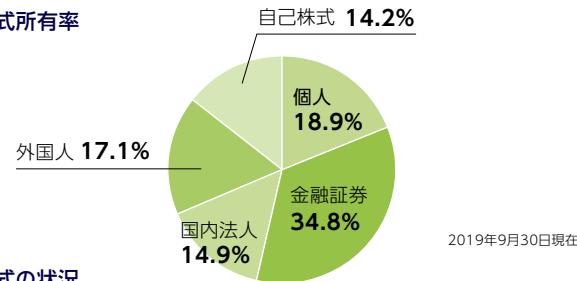
借入金の純増がありました。支払手形及び買掛金の減少などにより、16億69百万円減少し、495億45百万円となりました。

③ 純資産

自己株式の取得や為替換算調整勘定の変動がありました。利益剰余金の増加などにより、全体で7億8百万円増加し、762億40百万円となりました。

株式情報

株式所有率



株式の状況

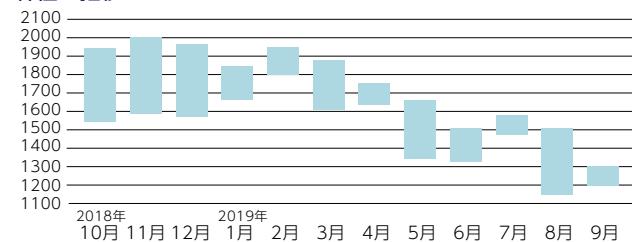
1. 会社の発行可能株式総数 160,000,000株
2. 発行済み株式の総数 64,633,646株
3. 株主数 7,602名

大株主

株主名	持株数(百株単位)	出資比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	43,935	7.92
(株)北陸銀行	26,717	4.82
旭化成(株)	24,360	4.39
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	24,067	4.34
セーレン共栄会	19,394	3.50
日本生命保険(相)	15,058	2.71
第一生命保険(株)	14,690	2.65
GOVERNMENT OF NORWAY	13,282	2.40
JP MORGAN CHASE BANK 385174	11,846	2.14
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG /JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	11,450	2.07

※上記以外に、当社は自己株式(91,687)を保有しており、出資比率は自己株式を除いて算出してあります。持株数の単位は、100株(単元株)で表示しております。

株価の推移



※東京証券取引所における月別高値、安値を表示しております。

会社概要

会社のあらまし

社名 / セーレン株式会社
 創業 / 明治22年(1889年)
 設立 / 大正12年(1923年)
 資本金 / 175億2,025万円
 従業員 / 1,630名(単体) ※出向者を含み、嘱託・臨時工等は含まず
 6,908名(連結)

役員

代表取締役会長 最高経営責任者	川田 達 男	取締役	上山 公 一
代表取締役社長 経営執行責任者	坪田 光 司	取締役	山田 英 幸
代表取締役 副社長執行役員	于 輝	取締役	川田 浩 司
取締役 専務執行役員	牧田 博 行	取締役	勝木 知 文
取締役 専務執行役員	大榎 俊 行	常務監査役	野村 正 和
取締役	北畑 隆 生	監査役	岸 秀 勝
取締役	堀田 健 介	監査役	高木 繁 雄
取締役	佐々江 賢一郎	監査役	貝阿彌 誠

常務執行役員	酒井 則 應	執行役員	竹澤 康 則
執行役員	吉田 博 昭	執行役員	木村 洋
執行役員	今井 暢 之	執行役員	島田 淳 一
執行役員	寺前 勝 基	執行役員	土居 健 人
執行役員	芦田 公 一	執行役員	友田 政 純
執行役員	富沢 健	執行役員	福田 正 一
執行役員	坂上 剛	執行役員	細田 富士雄
執行役員	斉藤 比禄幸		

2019年9月30日現在

※取締役北畑隆生氏、堀田健介氏および佐々江賢一郎氏は社外取締役であります。また、監査役高木繁雄氏および貝阿彌誠氏は社外監査役であります。

以上

セーレングループのネットワーク

■ 国内のセーレングループ

KBセーレン株式会社
 セーレン商事株式会社
 セーレン電子株式会社
 株式会社ナゴヤセーレン

グンセン株式会社
 セーレンケーピー株式会社
 セーレンアルマ株式会社
 セーレンソーテック株式会社

株式会社デプロ
 セーレンコスモ株式会社
 ケイ・エス・ティ・ワールド株式会社
 KBセーレン・DTY株式会社

■ 海外のセーレングループ

北米

Seiren U.S.A. Corporation
 Seiren North America, LLC
 Seiren Design Center North America, LLC
 Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.

南米

Seiren Produtos Automotivos Ltda.

ヨーロッパ

Seiren EU (PARIS) Office

南アジア

SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED

東南アジア

Saha Seiren Co., Ltd.
 PT.SEIREN INDONESIA

東アジア

Seiren Suzhou Co., Ltd.
 (世聯汽車内飾(蘇州)有限公司)
 Seiren Electronics Co., Ltd.
 (世聯電子(蘇州)有限公司)
 Seiren Shanghai Co., Ltd.
 (世聯美仕生活用品(上海)有限公司)
 Seiren Hebei Co., Ltd.
 (世聯汽車内飾(河北)有限公司)

